

令和6年第3回浜村警察署協議会開催状況

開催日時	令和6年9月17日(火)午前9時45分から午前11時15分まで	
開催場所	浜村警察署、警察学校（直轄警察犬視察）	
出席者	委員 (定数4人)	山田会長、山根副会長、宮石委員 以上3人
	警察	岩垣署長、近藤管理官、杉谷地域交通課長、警務課員 以上4人
議 事 概 要		
<p>1 挨拶</p> <p>(1) 会長挨拶 暑い中お集まりいただき感謝する。 浜村署管内は落ち着いていて浜村署の皆様には頑張っていたいただいている。 本日は、警察犬の視察があると聞いている。 よろしく願います。</p> <p>(2) 署長挨拶 本日は、お集まりいただき感謝する。 交通情勢については、当署管内での交通死亡事故の発生はないが、県下では8月に鳥取自動車道で3の方が亡くなられる交通死亡事故が発生しており、現在、8の方が交通事故により命を落とされている状況である。 前回警察署協議会を開催した6月21日の時点では、死者数は3人であったが、この3か月間で5の方が亡くなられており、非常に厳しい情勢である。 9月21日から秋の全国交通安全運動が始まる。署員一同、地域の方々とともに悲惨な交通事故を起こさせないという気持ちで各取組を行っていく。 本日は、忌憚のない御意見を願います。</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 交通情勢について 地域交通課長から、本年8月末における交通事故情勢、浜村警察署速度取締り指針及び令和6年秋の全国交通安全運動について説明があった。 委員からの主な質疑等とそれに対する警察の回答は次のとおりであった。 委員：高齢者宅訪問とは、どのような活動をするのか。 警察：警察官が、各地区の交通対策協議会の方などと一緒に管内の高齢者宅を訪問し、交通事故防止に関する広報を行う活動である。 委員：比較的見通しのよい矢口鹿野線でも事故が発生しているようだが、どのような事故が発生しているのか。 警察：衝突事故や追突事故など、どの路線でも起こりうるような事故が発生している。 委員：やはり幹線道路での事故が多いのか。 警察：幹線道路での事故も多いが、駐車場内などの道路上ではない場所での事故も多く発生している。 委員：道路から駐車場に入る時の事故か。 警察：駐車場内で駐車する際に他の車両に接触する事故の発生が多い。</p> <p>(2) 警察業務全般に対する意見・要望など 委員：冬場を過ぎると、除雪などの影響により、道路上の標示が剥がれて塗り直されないままになっている場所が目立つようだ。 警察：警察としても、そのような箇所を把握すれば、必要に応じて対応している。 委員：おそらく事故や劣化が原因と思うが、路上のデリニエーターが折れており、三角コーンが置いてある場合があるが、かえって危険ではないかと思う。 警察：道路管理者等が修理までの間の注意喚起として置いたものだと思う。交通に支障が出るような場合は、設置方法の変更を促すよう道路管</p>		

理者等に情報提供させていただく。

3 直轄警察犬の訓練状況の視察等

本部鑑識課員から、直轄警察犬ドリー号の訓練状況及び活動状況についての説明があった。